

関西中国書画コレクション研究会

調査報告会 台北—国立故宮博物院のコレクションを中心に—

2013年12月7日(土) 14:00~

於 澄懷堂美術館 7階視聴覚ホール

関西中国書画コレクション研究会は、関西の美術館・博物館9館の学芸員を中心に、2010年に結成されました。2011年には各館を会場に「関西中国書画コレクション展」が催され、その後も調査と研究を続けております。本年には、国立故宮博物院をはじめとする台北の美術館・博物館を調査してまいりました。この報告会では、その際に得た成果や今後の研究への展望を、5人の発表者が分かりやすく解説し、中国書画の魅力をお伝えします。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

【プログラム】

14:00~14:10 開会の辞

14:10~16:10 研究発表

「国立故宮博物院の北宋法書について」 弓野隆之(大阪市立美術館学芸課長代理)

「国立故宮博物院の「司馬光独樂園図」について」 西尾 歩(立命館大学非常勤講師)

「元・曹知白「双松図」(国立故宮博物院)にみる絵画伝統」 竹浪 遠(黒川古文化研究所研究員)

「文伯仁作品にみる倣王蒙山水の展開」 植松瑞希(大和文華館学芸員)

「惲寿平、ふたつの山水画冊—中国・台湾・日本をめぐる奇縁—」 実方葉子(泉屋博古館学芸員)

16:10~16:20 閉会の辞

【定 員】 100名(先着順)

【参加費】 無料(但し、澄懷堂美術館の参観券(大人500円・学生300円)が必要です)

【問合わせ先】 〒510-0074 三重県四日市市鵜の森1丁目1番19号 澄懷堂美術館(担当:伊藤)

TEL 059-354-4755 FAX 059-353-6090

【主催】 関西中国書画コレクション研究会 (<http://www.kansai-chinese-art.net/>)

参加館

和泉市久保惣記念美術館、大阪市立美術館、観峰館、京都国立博物館、黒川古文化研究所、泉屋博古館、澄懷堂美術館、藤井斉成会有鄰館、大和文華館

【協力】 澄懷堂美術館

【助成】 公益財団法人三菱財団

* 澄懷堂美術館公式ホームページ
<http://www.chokaido.jp>

〈澄懷堂美術館 秋季特別展 開催中〉

おもは
「臥遊—山水に懐いを馳せる—」

(~2013年12月8日(日)まで)

○ 近鉄四日市駅西出口より 南へ徒歩1分

○ 駐輪場・駐車場はありません

(近隣の私営駐車場をご利用ください)

